

AKI INOMATA

1983年 東京都生まれ
2008年 東京藝術大学 大学院 先端芸術表現専攻 修了
東京都在住

[個展]

- 2025年 「Life at the Threshold」 Project Fulfill Art Space、台北
2023年 「昨日の空を思い出す」 Maho Kubota Gallery、東京
「自伝的動物」 大和日英基金、ロンドン
2022年 「アペルト 16 AKI INOMATA Acting Shells」 金沢 21 世紀美術館、石川、日本
2021年 「彫刻のつくりかた」 公益財団法人現代芸術振興財団、東京
「貨幣の記憶」 Maho Kubota Gallery、東京
「AKI INOMATA 個展」 玉川高島屋 GRAND PATIO Library & Art、東京
2020年 「Why Not Hand Over a "Shelter" to Hermit Crabs?」 西武百貨店渋谷店オルタナティブスペース、東京
2019年 「AKI INOMATA: Significant Otherness 生きものと私が出会うとき」 十和田市現代美術館、青森、日本
「guest room 004 AKI INOMATA 相似の詩学—異種協働のプロセスとゆらぎ」 北九州市立美術館、福岡、日本
2018年 「AKI INOMATA, Why Not Hand Over "Shelter" to Hermit Crabs?」 ナント美術館、ナント、フランス
2015年 「Solaé art project vol.11」 東京エレクトロン、東京
「スペクトラムファイル 07 AKI INOMATA」 スパイラル、東京
「エマージェンシーズ ! 025 AKI INOMATA / Inter-Nature Communication」
NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]、東京
2014年 「Hamburger Illustrated Encyclopedia」 FRISE、ハンブルク、ドイツ
「犬の毛を私がまとい、私の髪を犬がまとう」 HAGISO、東京
2013年 「WORKS 2009-2013」 ONE、上海、中国
2012年 「girl, girl, girl . . . 」 西武百貨店渋谷店オルタナティブスペース、東京
「girl, girl, girl . . . 」 ストライプハウスギャラリー、東京
2011年 「Aki Inomata : Why Not Hand Over a 'Shelter' to Hermit Crabs? 」
バーモント大学フレミング美術館、バーモント、アメリカ
2008年 「AKI INOMATA」 Gallery Teo、東京

[グループ展]

- 2026年 Sikka Art & Design Festival 2026 「不完全の礼賛」 Al Shindagha Historical Neighborhood、ドバイ、アラブ首長国連邦
- 2025年 「セカイノコトワリー私たちの時代の美術」 京都国立近代美術館、京都、日本
 「第15回上海ビエンナーレ: Does the flower hear the bee?」 Power Station of Art、上海、中国
 「Reweaving Nature and Technology: Perspectives from Japanese Contemporary」 Lingotto Fiere Torino、トリノ、イタリア
 「居場所とわたし」 自由学園明日館、東京
 「Medium of Interfluidity」 中国美術学院美術館、杭州、中国
 「基隆潮藝術」 Xin'er Air-raid Shelter, 基隆
 「コレクターズIV 一トリガーと鏡」 福岡市美術館、福岡、日本
 「交わる水—雲、川、氷」 在大阪スイス領事館、大阪、日本
 「Beneath the Same Sky | 同じ空の下に」 Maho Kubota Gallery、東京
 「LOVE ファッション—私を着がえるとき」 東京オペラシティ アートギャラリー、東京
- 2024年 「LOVE ファッション—私を着がえるとき」 熊本市現代美術館、熊本、日本
 「Radical Textiles」 南オーストラリア州立美術館、アデレード、オーストラリア
 「すべてのものとダンスを踊って—共感のエコロジー」 金沢21世紀美術館、石川、日本
 「Mutual Aid. Art in collaboration with nature」 カステッロ・ディ・リヴォリ現代美術館
 リヴォリ、イタリア
 「バンコク・アート・ビエンナーレ 2024 : Nurture Gaia」 バンコク芸術文化センター、バンコク
 「空の発見」 松濤美術館、東京
 「森の芸術祭 晴れの国・岡山」 奈義町現代美術館、岡山、日本
 「LOVE ファッション—私を着がえるとき」 京都国立近代美術館、京都、日本
 「北九州市立美術館開館50周年記念 大コレクション展」 北九州市立美術館、福岡、日本
 「ヨーゼフ・ボイス ダイアローグ展」 GYRE GALLERY、東京
 「第11回ロッテルダム建築ビエンナーレ : Nature of Hope」 Nieuwe Instituut、ロッテルダム、オランダ
 「AGSA Screen: Wavelength」 Port Pirie Regional Art Gallery、ポートピリー、オーストラリア
 「Rebel Garden」 ブリュージュ美術館、ブルージュ、ベルギー
- 2023年 「Homo migratio」 済州道立美術館、チエジュ島、韓国
 「絶滅の先のハナシ」 MtK Contemporary Art、京都、日本
 「崩塌記憶之宮」 台湾当代文化实验场 (C-LAB)、台北
 「Entangled Intelligences: Interspecies Dialogues of Art」 Tyrell Gallery、オースティン、アメリカ
 「そばにあった未来とデザイン『わからなさの引力』」 21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー3、東京

「Faint Afterglow」 Gallery Baton、ソウル

- 2022年
- 「六本木クロッシング 2022 展：往来オーライ！」森美術館、東京
 - 「開通 55 周年記念 『芸術作品に見る首都高』展」O 美術館、東京
 - 「Festival Poesía en Voz Alta 2022: En el cuerpo se hace el tiempo」 Museo Casa del Lago、メキシコシティ
 - 「コレクション展 II 特集 ひろがるイマジネーション」北九州市立美術館、福岡、日本
 - 「国際芸術祭 あいち 2022 : STILL ALIVE」岡家、愛知、日本
 - 「Biotopia」Le Pavilion、ナミュール、ベルギー
 - 「新しいエコロジーとアート」東京藝術大学大学美術館、東京
 - 「世界の終わりと環境世界」GYRE GALLERY、東京
 - 「MEET YOUR ART FESTIVAL 2022 : New Soil」恵比寿ガーデンプレイス、東京
- 2021年
- 「Sapporo Parallel Museum 2021 幕を開ける」赤レンガテラス、北海道、日本
 - 「New Elements」国立トレチャコフ美術館、モスクワ
 - 「The World Began without the Human Race and It Will End without It」国立台湾美術館、台中
 - 「Re:Home」成安造形大学、滋賀、日本
 - 「科学と芸術の丘」戸定邸、千葉、日本
 - 「So Close/So Far」HYPC Veddel Space、ハンブルク、ドイツ
 - 「Broken Landscapes: Have Our Cities Failed?」忠泰美術館、台北
- 2020年
- 「Broken Nature」MoMA、ニューヨーク、アメリカ
 - 「ELLE LOVES ART」KASHIYAMA DAIKANYAMA、東京
 - 「種子島宇宙芸術祭 2020」広田遺跡ミュージアム、鹿児島、日本
 - 「先端芸術 2020 / アペラシオン APPARATION ー先端芸術表現科 20周年 & 伊藤俊治教授退任 記念展ー」東京藝術大学大学美術館 陳列館、東京
 - 「VIDEOTOPIA」Maho Kubota Gallery、東京
 - 「Tokyo 2X2X」Maho Kubota Gallery、東京
 - 「未来の学校祭 脱皮 / Dappi ー既成概念からの脱出ー」東京ミッドタウン、東京
- 2019年
- 「Made in Tokyo: Architecture and Living 1964/2020」ジャパンソサイエティギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
 - 「トロントビエンナーレ」Ontario Place – Cinesphere、トロント、カナダ
 - 「ALLIGA」SFER IK、キンタナ・ロー、メキシコ
 - 「Festival]interstice[14 」 Abbaye-Aux-Dames、カーン、フランス
 - 「STRP Festival」クロッヘバウ、アントホーフェン、オランダ
 - 「第 22 回ミラノ・トリエンナーレ Broken Nature: Design Takes on Human Survival」

トリエンナーレデザイン美術館、ミラノ、イタリア

「Femufacture」 ジャパンファンデーションギャラリー、シドニー、オーストラリア

「Videoart Made in Japan」 Umakart、ブルノ、チェコ

2018年 「Thailand Biennale Krabi 2018」 クラビ市内、クラビ、タイ

「2018 年のフランケンシュタイン-バイオアートにみる芸術と科学と社会のいま」 EYE OF GYRE、東京

「Asian Art Award 2018 supported by Warehouse TERRADA -ファイナリスト展」

TERRADA ART COMPLEX、東京

「パイロットプラント展 Anniversary」 CAS、大阪、日本

2017年 「芸術作品に見る首都高展」 O 美術館、東京

「Coming of Age」 Sector 2337、シカゴ、アメリカ

「PLAY! WATER(S) ープレイ！ウォーターズ」 大垣市スイトピアセンター、岐阜、日本

「ヤドカリと貝殻 ー生態と芸術ー」 京都大学白浜水族館、和歌山、日本

「Fictitious Realities」 Bayside Arts and Cultural Centre、メルボルン、オーストラリア

「NARS Spring Open Studios」 NARS Foundation、ニューヨーク、アメリカ

「SPRING OPEN STUDIOS 2017」 The International Studio & Curatorial Program (ISCP)、

ニューヨーク、アメリカ

「Open Rehearsal」 Alwan for the Arts、ニューヨーク、アメリカ

「大いなる日常」 ボーダレス・アートミュージアム NO-MA、滋賀、日本

「MEDIA AMBITION TOKYO 2017」 六本木ヒルズ 森タワー52階 東京シティビュー、東京

2016年 「Moths, crabs and vibrations」 Griffin Art Space、ワルシャワ

「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」 茨城県北地域6市町、茨城、日本

「Out of Hand: Materialising the Digital」 Museum of Applied Arts & Sciences、シドニー、オーストラリア

「TOKYO-LONDON-NEWYORK AKI INOMATA、古武家賢太郎、ブライアン・アルフレッド」

Maho Kubota Gallery、東京

「PERFORMATIVE PHASE」 gallery blanka、愛知、日本

「ECO EXPANDED CITY 2016」 WRO Art Center、ヴロツワフ、ポーランド

「超克する少女たち Vol.2」 CAS、大阪、日本

2015年 「祥瑞図」 日本橋高島屋美術画廊 X、東京

「TOKYO DESIGN WEEK 2015 Super Interactive ロボットミュージアム」 明治神宮外苑絵画館前、東京

「超克する少女たち -Beyond Sugar and Spice-」 ギャルリーパリ、神奈川、日本

「Généalogie des objets 2.0」 Espace Jean Legendre、コンピエーニュ、フランス

「3331 Art Fair 2015-Various Collectors' Prizes-」 アーツ千代田 3331、東京

「第4回 『デジタル・ショック』 -リアルのファクトリ-」 アンスティチュ・フランセ東京、東京

「Five Sculptors」 hpgrp GALLERY TOKYO、東京

- 2014年 「あの人的好みもの」新宿高島屋美術画廊、東京
 「YouFab Global Creative Awards 2014」FabCafe Tokyo、東京
 「ポート・ジャーニー・プロジェクト ハンブルク⇒横浜 AKI INOMATA 展『Hamburger Illustrated Encyclopedia』」象の鼻テラス、神奈川、日本
 「アルスエレクトロニカ 2014」Akademisches Gymnasium Linz、リンツ、オーストリア
 「マテリアライジング展Ⅱ 情報と物質とそのあいだ」 東京藝術大学大学美術館陳列館、東京
 「『撤収!』展」ハンマーヘッドスタジオ新・港区、横浜、日本
 「3D PRINT SHOW」Metropolitan Pavilion、ニューヨーク、アメリカ
- 2013年 「3D PRINT SHOW」The Business Design Centre、ロンドン/ Carrousel Du Louvre、パリ
 「岐阜おおがきビエンナーレ 2013」情報科学芸術大学院大学、岐阜、日本
- 2012年 「イメージの新様態 no.21 『Out of Place』」GALLERY SUZUKI、Antenna Media、京都、日本
 「第15回岡本太郎現代芸術賞展」川崎市岡本太郎美術館、神奈川、日本
- 2011年 「中之条ビエンナーレ 2011」旧第三小学校、群馬、日本
 「温泉郷美術祭」旧第三小学校、群馬、日本
- 2009年 「No Man's Land」旧在日フランス大使館、東京
- 2008年 「東京藝術大学先端芸術表現専攻 修了制作展」ZAIM、神奈川、日本
- 2007年 「取手アートプロジェクト 2007」茨城県取手市内各所、茨城、日本
 「桐生再演13」前原ガレージ・旧武田織物工場、群馬、日本
- 2005年 「P&E 2005」アートコートギャラリー、大阪、日本
- 2004年 「小平野外フェスティバル」小平中央公園、東京
 「東京コンペ#1」丸の内ビルディング、東京
 「日本記号学会第24回記号学会『モバイル・アート』展」京都精華大学、京都、日本

[助成金]

- 2015年 アジアン・カルチュラル・カウンシル (ACC)

[アーティスト・イン・レジデンス]

- 2024年 デルフィナ財団、ロンドン
 2017年 ISCP (International Studio & Curatorial Program)、ニューヨーク、アメリカ
 2014年 FRISE Art Center、ハンブルク、ドイツ

[コレクション]

- ニューヨーク近代美術館 (MoMA)、ニューヨーク、アメリカ

南オーストラリア州立美術館、アデレード、オーストラリア

カステッロ・ディ・リヴォリ現代美術館、リヴォリ、イタリア

Dib Bangkok、バンコク、タイ

京都国立近代美術館、京都、日本

金沢21世紀美術館、石川、日本

北九州市立美術館、福岡、日本

クラビ市コレクション、クラビ、タイ

CELINE ART PROJECT Collection、ロサンゼルス、アメリカ

CELINE ART PROJECT Collection、北京

ジャン・ピゴッティ・コレクション、ジュネーヴ、スイス

Akeroyd Collection、香港

UESHIMA MUSEUM、東京

ONE DOJIMA PROJECT、大阪、日本

スマイルズコレクション、東京

佐々真コレクション、東京